

「スポーツ宣言」のタイトルおよび骨子・概要

◆タイトル：スポーツ宣言日本^{にっぽん}～21世紀におけるスポーツの使命～（仮題）

◆骨子・概要

本文	序文	<p>①現代社会のスポーツは、楽しみ、教育、社交や健康の維持増進、さらに、生きがいとして多くの人々に親しまれ、幸福を追求し、健康で文化的な生活に不可欠のものとなっている。</p> <p>②ユネスコは、スポーツをすべての人々の基本的権利としているが、今もスポーツの恩恵に浴せない人々が存在している。したがって、すべての人々が公正にスポーツを享受できるように尽力することは、スポーツ関係者の基本的な使命となる。</p> <p>③現代社会のスポーツは著しい発展をしてきており、極めて大きな社会的影響力をもつに至っている。これを適切に活用していくことは、スポーツに携わる人々の新しい責務となっている。</p> <p>④スポーツの発展を、人類が直面するグローバルな課題の解決に貢献するよう導くことは、日本のスポーツが「誇れる未来へ」向かう第一歩となる。このことに鑑みて、21世紀の新しいスポーツの使命を以下のように宣言する。</p>
本文	本文	<p>①スポーツは楽しさや喜び、感動をともに分かち合うことによって、人々のつながりを深める。</p> <p>②21世紀のスポーツは、多様な人々が集い暮らす地域において、すべての人々が分け隔てなくスポーツの恩恵に浴するよう促すことを通して、公正で福祉豊かな地域生活の創造に寄与する。</p> <p>③スポーツは、運動の喜びに根ざした素朴な身体経験であり、楽しみを通じて環境や他者と共に交流し、響き合い、共感する能力を育む。この能力は、環境や他者を理解する貴重な礎となる。</p> <p>④21世紀のスポーツは、このような身体的諸能力を高め広げることを通して、環境と共生の時代を生きるライフスタイルの創造に寄与する。</p> <p>⑤スポーツは、プレイヤー相互の尊敬の精神を基調とし、フェアプレーを通じて人々の相互理解を深める。</p> <p>⑥21世紀のスポーツは、このような相互理解に立つ人々の交流を積極的な平和主義の立場から広め深めることを通して、平和と友好に満ちた世界を築くことに寄与する。</p>

<p>まとめ</p>	<p>①現代の国際スポーツ競技大会は、人類が一つであることを確認する貴重な機会であり、この機会にスポーツの使命を達成する重要性を告知し理解を広めることは、スポーツの大切な役割である。</p> <p>②しかし、先に本文の①～⑥で述べたスポーツの本来の意味をスポーツの 21 世紀的価値として体現することにより、本宣言のスポーツの使命を達成していくことが望まれる。</p> <p>③多様な価値観や思想が混在するこの時代に、豊かな人間愛に満ちた価値と可能性を有するスポーツの継承者となることは、スポーツ人として誇りとすべきである。したがって、日本体育協会及び日本オリンピック委員会をはじめとするスポーツ関係者は、誇りと自覚をもって、21 世紀の新しいスポーツの使命の達成に取り組むことが望まれる。</p>
------------	---

平成 23 年 7 月 15 日

日本体育協会・日本オリンピック委員会
 創立 100 周年記念事業実行委員会